

令和7年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 渡 島

北海道七飯高等学校 全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学 級 数

3

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年		3 年			計		
				文理系	実学系	文系	理系	実学系	文系	理系	実学系
国語	現代の国語	2	2						2	2	2
	言語文化	2	2						2	2	2
	論理国語	4		3	3	3	3	3	6	6	6
	文学国語	4				4			4		
	国語表現	4									
	古典探究	4									
	○実用国語	2						2			2
地理歴史	地理総合	2		2	2				2	2	2
	地理探究	3									
	歴史総合	2		2	2				2	2	2
	日本史探究	3				3			3		
	世界史探究	3									
公民	公共	2	2						2	2	2
	倫理	2									
	政治・経済	2				2	2	2	2	2	2
数学	数学Ⅰ	3	3						3	3	3
	数学Ⅱ	4		4	4				4	4	4
	数学Ⅲ	3					3			3	
	数学A	2	2						2	2	2
	数学B	2		2					0～2	0～2	0～2
	数学C	2				2	2	2	0～2	0～2	
	○数学課題探究	2				2	2		0～2	0～2	
	○実用数学	3						3			3
理科	科学と人間生活	2									
	物理基礎	2		2	2				0～2	0～2	0～2
	物理	4					4			0～4	
	化学基礎	2	2						2	2	2
	化学	4		2	2		4	4		4	
	生物基礎	2	2						2	2	2
	生物	4					4			0～4	
	地学基礎	2		2	2				0～2	0～2	0～2
	地学	4									
	○理科課題研究	2				2	2	2	0～2	0～2	0～2
保健体育	体育	7～8	3	2	2	2	2	2	7	7	7
	保健	2	1	1	1				2	2	2
	○スポーツ	2				2	2	2	0～2	0～2	0～2
芸術	音楽Ⅰ	2	2						2	2	2
	音楽Ⅱ	2		2	2				2	2	2
	音楽Ⅲ	2									
	美術Ⅰ	2									
	美術Ⅱ	2									
	美術Ⅲ	2				2	2	2			
	工芸Ⅰ	2									
	工芸Ⅱ	2									
	工芸Ⅲ	2									
	書道Ⅰ	2									
	書道Ⅱ	2									
	書道Ⅲ	2									
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3						3	3	3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4	4				4	4	4
	英語コミュニケーションⅢ	4				4	4	4	4	4	4
	論理・表現Ⅰ	2	2						2	2	2
	論理・表現Ⅱ	2		2					0～2	0～2	0～2
	論理・表現Ⅲ	2									
	○英語応用	4				4			0～4		
家庭	家庭基礎	2									
	家庭総合	4		2	2	2	2	2	4	4	4
情報	情報Ⅰ	2	2						2	2	2
	情報Ⅱ	2				4					

北海道七飯 高等学校	全日制課程
------------	-------

学科	普通科
----	-----

教科	科目・標準単位数	学年 類型	計								
			1 年		2 年		3 年				
			文理系	実学系	文系	理系	実学系	理系	文系	実学系	
理数	理数探究基礎	1									
	理数探究	2～5									
商業	ビジネス基礎	2～4					4			4	
	簿記	2～4		4	2	2	2	4	0～6	0～6	
	情報処理	2～4		4			4	4	0～4	0～4	
家庭	課題研究	2～4			2	2	2	0～2	0～2	0～2	
音楽	器楽	2～8			2	2	2	0～2	0～2	0～2	
各学科に共通する各教科・科目の計			28	24	22～28	26～28	18～20	74～84	78～84	70～72	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	4	0～6	0～2	8～10	0～10	0～6	12～14	
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0			0			
総合的な探究の時間 (総合的な探求の時間)			3～6	1	1			3			
合 計			29	29	29			87			
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1			3			
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項											
卒業までに修得させる単位数			87 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数		○ 1 分離している ○ 2 分離していない				
学期の区分			○ 1 3学期制 ○ 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定		○ 1 実施している ○ 2 実施していない					
1 単 位 時 間 の 弾 力 化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している ○ 2 実施していない								
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備 考	1 実学系の「簿記」と「情報処理」の選択は、2年次に「簿記」を履修した場合、3年次では「情報処理」を履修する。 また、2年次に「情報処理」を履修した場合、3年次では「簿記」を履修する。 2 3年次実学系の選択科目の内、2単位の「簿記」は2年次に「簿記」を履修していないと履修できない。 3 3年次理系の「物理」は、2年次に「物理基礎」を履修していないと履修できない。 4 2年次に実学系だった生徒が3年次で理系または文系を選択すること、及び、2年次で文理系だった生徒が3年次で実学系を選択することは妨げない。										

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。